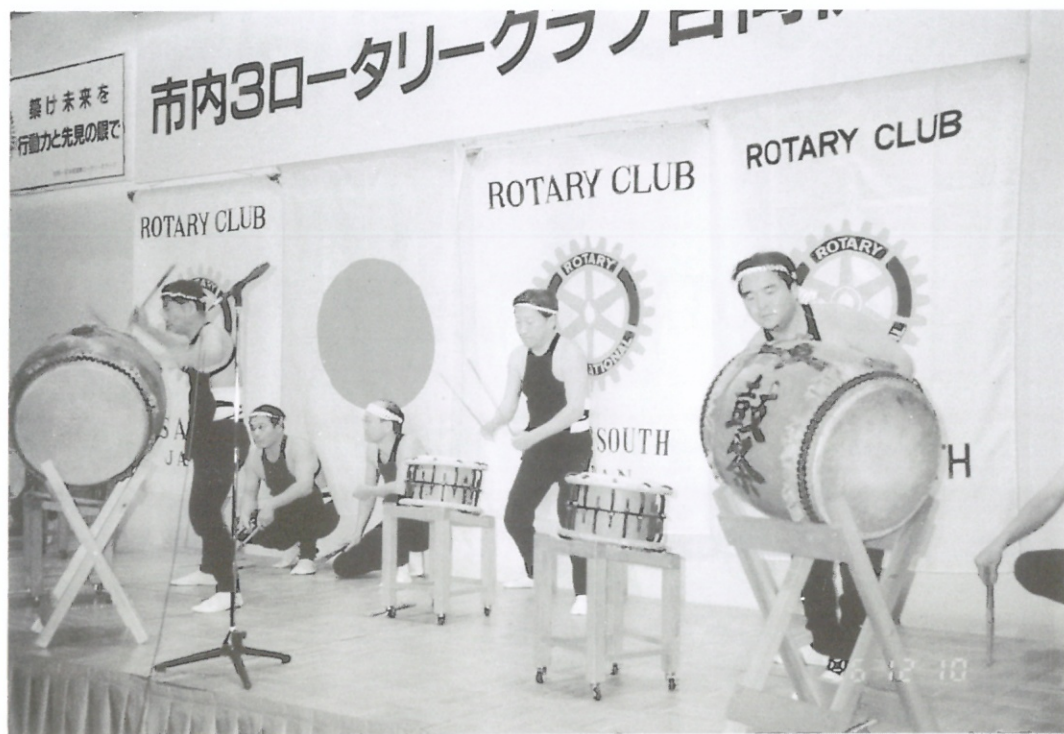




三條北ロータリークラブ週報

築け未来を
行動力と先見の眼で

例会日
1996. 12 . 10
累計 No 492
当年 No 23

国際ロータリー会長 ルイス・ビセンテ・ジアイ 第2560地区ガバナー 吉田昭平

会長/堀川正幸
幹事/佐藤義英
SAA/長谷川恵慈

例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三條ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局/三條市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行事: 市内3RC合同例会 於VIPグランドホール

卓話「心理学ブーム考察」三條北ロータリークラブ 梨本清一会員

出席: 本日の出席 56名中46名(内記帳3名)

先々週の出席率 56名中46名 82.14%(前年同期89.09%)

【11月の出席状況: 会員数56名 例会数4回 平均出席率88.39%(前年同月85.46%)】

先週のメイクアップ: 12月2日 フィリピンRCへ 高橋彰雄さん

6日 吉田RCへ 羽賀一夫さん

8日 オン・ツー・グラスゴー推進会議(湯沢)出席 木宮 隆さん

9日 三條南RCへ 石川勝行さん、山口龍二さん、加藤 實さん、
中條耕二さん、目黒宣行さん、柄沢憲司さん
高橋彰雄さん、外山晴一さん

ビジター: 新潟中央RCより 木村正純さん

加茂RCより 山川裕士さん

三條RCより 外山一郎さん、菊池涉さん、加藤紋次郎さん、渋谷健一さん

熊倉昌平さん、山田富義さん、高橋政志さん、林光輝さん

三條南RCより 西巻克郎さん、馬場茂夫さん、坂本洋司さん、船久保孝志さん

会長挨拶: 堀川正幸

ご挨拶申し上げます。

先輩クラブの皆様には日頃は何かご指導、ご協力をいただきましてありがとうございます、感謝申し上げます。

本日は私共三條北ロータリークラブの当番ということで設営させていただきましたが、後ほど私が皆様の席の方へ伺って、感謝の意味を込めましてお酌をさせていただきますので快く受けていただきたいと思います。何はともあれお酒を酌み交わし、会話を楽しんでいただければ幸いと存じま

す。よろしくお願い致します。

卓 話： 「心理学ブーム考察」 梨本清一会員



心理学が学問として体系づけられてから未だ100年足らずです。しかもつい近年までは心理学はごく限られた一部の人たちの中でのみ、研究されたり、治療に使われたりしていた学問でした。それが近年子どもの非常に身近かに、又身近かな形としてクローズアップされる様になってきたのです。

経済大国日本のひずみかどうか「心の貧困」が大きく社会問題化されて参りました。それが「心の病い」という現象になって現われてくると大変深刻です。大人社会は勿論、子ども社会に様々な形で蔓延し

てきた現象は由々しき事態であります。いじめの問題、自殺、不登校等々。苦しんでいるのは本人だけでなく、それをとり囲む親、家族、教師等膨大もない数の人たちが右往左往しております。ある人は精神科医の門を叩き、カウンセラーを訪ね、セミナーや講演会に足しげく通い、医学書や心理学の本を読み漁ります。「だれが、なにかいい方法を教えてくれ！」心理学を科学として追求するのではなく、技術や道具としての心理学を期待しているわけです。

先日、三条総合福祉センターで北沢康吉先生の「心を聴くカウンセリング」の講演会を聞きに行きました。ご夫婦、おじいさん、おばあさんの姿も数多く見受けられました。不登校児を持つことなど恥ずかしいことはありません。様々な質問が出ます。びっくりしたのは「ロジャースを勉強したいが、新潟では何処でやっていますか」の質問です。これを聞いた時今日のテーマが決まりました。心理学ブームだと。萩屋薫先生（新潟いのちの電話理事長）がロジャース派の先生だと思えます。阪神大震災の時、新潟いのちの電話の人たちがしゃくなげの切花で送られましたが、心のやすらぎになったと大反響を呼びました。それがきっかけになりカウンセラーになりたい人たちの問合せが500人にも昇ったそうです。カウンセラーの認定は、日本ではそれぞれの学会が独自の方法で決めております。カウンセラーの技法（やり方）も各派によってまるで異なります。カウンセリングに特効薬を求めても、ありません。相手に変わることを求めているうちは駄目です。自分で自分を変えることに気づいた時に道が開けます。カウンセリングは簡単な様で大変奥が深いのです。



12月17日例会： 卓話「趣味」 斎藤 正会員

12月24日例会： クリスマスパティー 於 銭心亭 おゝ乃

12月31日例会： 休会

1月7日例会： 新春例会

1月14日例会： ロータリー理解月間